

## 教員用(表面)

以下の教材は、  
高校生の地理的総合「A 地図や地理情報システムで捉える現代世界(1)地図や地理情報システムと現代世界」において地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解することや、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けることを学習する際に、活用できるものです。

### 【学習目的(例)】

- ・webGIS(重ねるハザードマップ、地理院地図)を用いて、地図上に洪水時に想定される浸水深等や避難所等の情報を重ねる作業体験を通じて、地理情報システムの有用性を理解する。
- ・実際に自身のすむ町を対象に、土地のなりたち・標高と水害リスクの関係、避難所などを調べる作業を行うことで、地域のリスクを調べる方法を理解し、将来住む場所を調べるための基本技能を身に付ける。

### 【学習の準備】

学習の際は、静岡河川事務所防災教育ポータルサイト

(<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/gensai/torikumi/school/portal/index.html>)

にアクセスし、以下の教材を確認・学習するよう、生徒の皆さんになげかけてみてください。

## 高校性向け水防災教育教材

### 【重ねるハザードマップの活用】

地理情報システムを利用して、災害のリスクや避難場所等の確認を行うことができます。

動画で学べます

> 防災教育ポータルサイト > 学習用素材

> 01\_ワーク【「重ねるハザードマップ」を操作してみましよう】

> 02\_ワーク【「重ねるハザードマップ」で洪水浸水想定区域図を確認してみましよう】

> 03\_ワーク【「重ねるハザードマップ」で避難所やその他の災害リスクを確認してみましよう】

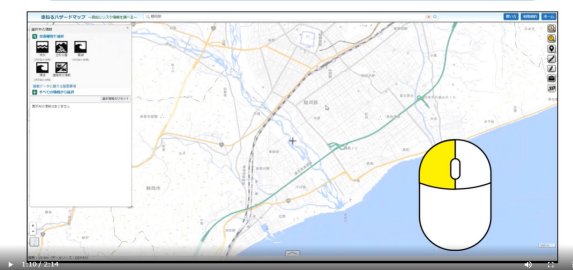
> 05\_ワーク【「重ねるハザードマップ」で土地の成り立ちを確認してみましよう】

#### 01\_ワーク

自宅や学校など、調べたい場所の設定ができます

▶ 調べたい地域を表示する

ホームページの上に表示される検索バーに「静岡駅」などの目印を入力しましょう。あるいは画面をドラック&スクロールして調べたい地域を表示しましょう。




#### 02\_ワーク

設定した場所の浸水リスクが確認できます

▶ 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)を表示し、「浸水深」を読み取る

まずは、洪水浸水想定区域図(想定最大規模)を表示してみましょう。凡例に表示される解説を参考に、マーカーをつけた場所の浸水深を読み取りましょう。



学校水災浸水情報シート —重ねるハザードマップで調べよう—			
浸水深度	0m - 20cm	20cm - 50cm	50cm - 100cm
浸水想定	浸水	浸水	浸水
浸水深度	100cm - 200cm	200cm - 300cm	300cm - 500cm
浸水想定	浸水	浸水	浸水

#### 03\_ワーク

洪水や地震など、災害別の避難場所が確認できます

▶ 指定緊急避難場所の「洪水」を表示する

災害の種類によって避難すべき場所が異なる場合があります。まず洪水時に自宅から避難する場合には、どこへ避難するべきか「洪水」の指定緊急避難場所を確認してみましょう。

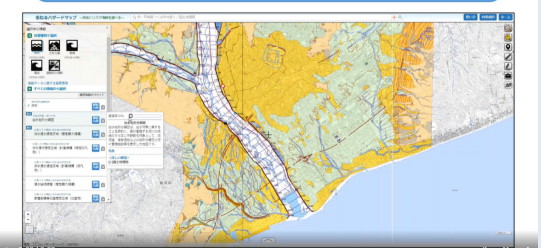


#### 05\_ワーク

土地の特徴と成り立ちから、リスクが高い理由を考察します

▶ 「土地・地形の特徴」から「成り立ち」を考察する

重ねるハザードマップの表示の透過性機能を活用して、災害リスクが高い場所のリスクが高い理由を、土地の成り立ちから考察してみましょう。



【地理院地図の活用】

地理情報システムを利用して任意で標高図を作成し、地域の標高の確認を行うことができます。

> 防災教育ポータルサイト > 学習用素材  
06\_ワーク【「地理院地図」で標高を確認しよう】

自宅や学校の周辺の標高確認を行うことができます



【GISの操作方法】

上記の学習用素材の動画で紹介されている重ねるハザードマップ、地理院地図の操作方法に関する操作説明書です。細かい操作方法や指導のポイントが記載されています。

> 防災教育ポータルサイト > 学校教育教材  
⑥1時限目用GIS操作説明書

指導の際のポイントも記載されています



その他防災教育用教材は、静岡河川事務所防災教育ポータルサイト (<https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/gensai/torikumi/school/portal/index.html>) に掲載されていますので、ぜひご活用ください。



次ページに「静岡河川事務所防災教育ポータルサイト」へのアクセス方法を記載しています。ぜひ生徒の皆さんにもお配りいただき、学習の際に活用ください。

# 「静岡河川事務所防災教育ポータルサイト」アクセス方法



「静岡河川事務所」と検索し、検索結果の「国土交通省 中部地方整備局 静岡河川事務所」をクリック

画面下部中央の「大規模氾濫減災協議会」のバナーをクリック



画面中央の「防災教育教材(リンク)」のバナーをクリック



画面中央の「防災教育ポータル」のバナーをクリック



「学校教育教材」または「学習用素材」を選んでクリック